

【プログラム変更／格付け維持】 ワイヤス・ファンディング・ コーポレーション東京支店

発行枠拡大： 300億円 → 500億円
資産担保型CP： a-1

格付投資情報センター(R&I)は、上記の格付けを公表しました。

【変更点と格付け理由】

本件は、ワイヤス・ファンディング・コーポレーション（ワイヤス）東京支店が発行枠を増枠すること、バックアップライン契約を変更することおよび社債等の振替に関する命令（平成14年内閣府・法務省例第5号。その後の改正を含む）に基づいて短期外債（電子CP）を発行することに伴い、格付けを見直した。

以下の点を評価し、ABCPおよび電子CP（CPなど）の格付けをa-1とした。

- 100%信用補完および流動性補完として信用補完契約、流動性補完契約、コミットメント契約（新バックアップライン契約）を締結している。

ワイヤス東京支店はCPなどの償還に際して、100%の信用補完および流動性補完として機能する「バックアップライン契約」を千葉銀行と締結していた。今回、この契約を信用補完契約、流動性補完契約およびコミットメント契約の3つの契約に分割し、ワイヤス東京支店は千葉銀行と新バックアップライン契約を締結する。新バックアップライン契約の借入設定枠は本プログラムに基づいて発行するCPなどの未償還残高を上回るよう手当てしている。貸出拒絶事由（注1）に該当しない限り、CPなどの償還資金が不足する場合は、新バックアップライン契約に基づき千葉銀行がワイヤス東京支店にCPなどの償還資金を貸し出す。

（注1）千葉銀行は、ワイヤス東京支店の支払いの停止又は破産、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始、会社整理開始、その他これに類する法的倒産手続、若しくは外国法に基づく類似の倒産手続の申し立てなどの場合を除いて、貸し出しを拒めない。

- 高いバンクラプシー・リモート性を確保している

ワイヤスはバンクラプシー・リモート性を確保しているため、CPなどの不払い以外の理由で破たんする可能性は低い。

なお、今後、ワイヤス東京支店は手形CPと電子CPを並行して発行する。電子CPは実質的に手形CPと変わらず、格付けを判断する上の差異は認められないので、a-1の格付けに影響はない。

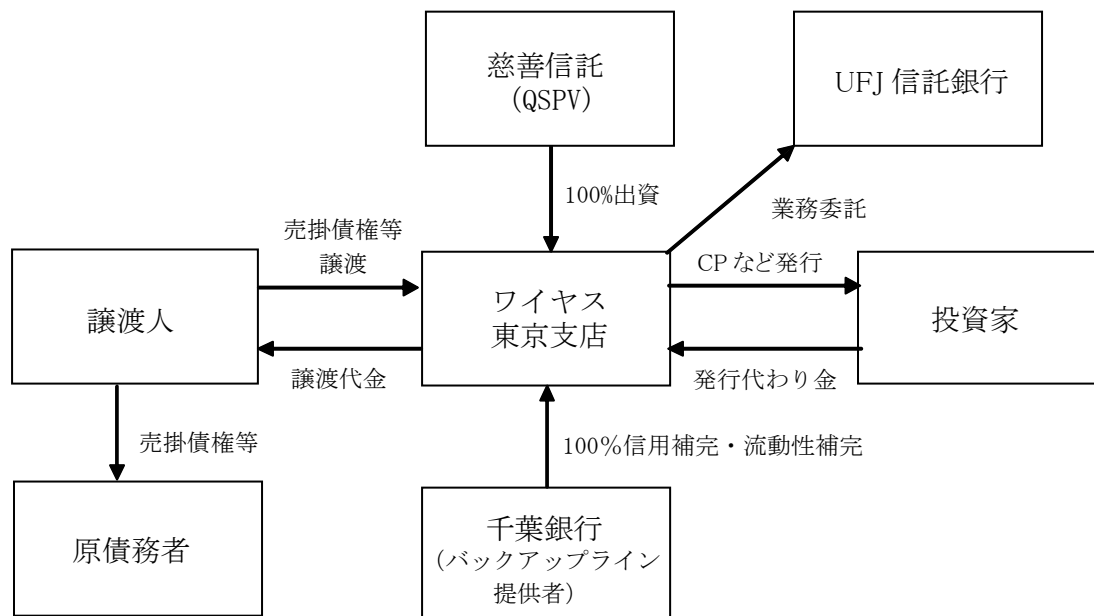
【格付け対象】

発行者	ワイヤス・ファンディング・コーポレーション東京支店
名称	コマーシャルペーパー
発行枠	300億円 → 500億円
裏付資産	売掛債権等
プログラムタイプ	マルチセラー型
信用補完・流動性補完	バックアップライン 100%
格付け	a-1（維持）
信用補完・流動性補完提供者	千葉銀行

【発行会社と発行の概要】

- (1) ワイヤスはケイマンに設立した特別目的会社（SPC）である。
- (2) ワイヤス東京支店は、CPなどを発行し、発行代わり金をもって裏付けとなる資産を購入する。
- (3) CPなどの償還資金には裏付け資産からの回収金を充当する。CPなどの償還資金に不足額が生じる場合は、千葉銀行からコミットメント契約、流動性補完契約または信用補完契約に基づいて償還資金が貸し出される。

【ストラクチャー図】



●お問い合わせ先 **株式会社 格付投資情報センター S F本部** 〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-4-1 日本橋一丁目ビルディング

TEL. 03-3276-3406・3428 FAX. 03-3276-3429 <http://www.r-i.co.jp> E-mail sfdept@r-i.co.jp

格付けは、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務（債券やローンなど）の支払いの確実性（信用力）に対するR&Iの意見を、一定の符号で投資家に投資情報として提供するものであり、債券や商業ペーパーなどの売買・保有を推奨するものではありません。格付けは信頼すべき情報に基づいたR&Iの意見であり、その正確性及び完全性は必ずしも保証されてはいません。格付けは原則として発行者から対価を受領して実施したものです。